

2017年2月16日
三井化学株式会社

三井化学 Do Green™ 活動 第2回目を実施 ～Do Green™ 製品を通じたインドの農家やその周辺住民の支援～

三井化学株式会社（代表取締役社長：淡輪 敏）は、当社の植物由来製品の原料を生産する農家の方々とその周辺地域が抱える社会的な課題解決に貢献していく Do Green™ 活動^{*1)}を行っています。その第2回目の取り組みとして、2016年11月12日から4日間に亘り、インドのウッタラ・プラデシュ州マトゥラ県の農家とその周辺住民 805 名を対象に検眼などの「目の健康活動」を実施しました。今回の活動は、2015年10月27～29日の実施に次ぐ2回目の活動であり、概要、特徴は以下の通りです。



医師による検眼の様子



検眼を待つ現地住民の皆様

今回(2回目)の Do Green™ 活動の概要

期間	2016年11月12日から11月15日（4日間）
対象	インドのウッタラ・プラデシュ州マトゥラ県の農家とその周辺住民（計 805 名）
内容	健康状態に関するアンケート 医師による検眼 視力の問題が確認された方々へ簡易メガネや目薬の配布 目の健康に問題が確認された方々に対する現地団体への募金の呼びかけ
支援団体	認定 NPO 法人 ICA 文化事業法人（理事長：佐藤静代） Holistic Child Development India (Director: N.Thomas Rajkmar) Naujhil Integrated Rural Project for Health and Development (Director: Dr. Shobha Yohan) コミュニティー・オーガナイザー及びボランティア

当社グループは、Do Green™ と名付けた植物由来製品を開発しています。Do Green™ MR-60™ や MR-174™ は世界初の植物由来素材による視力矯正用高屈折率レンズ材料で、JORA^{*2)} と USDA^{*3)} のバイオマス製品認定を取得しており、従来の化石原料由来レンズ材料と同等レベルの品質を確保しております。

当社グループは今後も Do Green™ を通じて、環境と調和した共生社会の実現に貢献して参ります。



Do Green™ 活動員

《参考》 前回(1回目)の Do Green™ 活動の概要

期間	2015年10月27日から10月29日(3日間)
対象	インドのグジャラート州にあるヒマ栽培農家とその周辺住民(153名)
内容	健康状態に関するアンケート 医師による検眼
支援団体	認定 NPO 法人 ICA 文化事業法人(理事長: 佐藤静代) Holistic Child Development India (Director: N.Thomas Rajkmar) 有限会社れんず屋(代表: 古屋和義) Jayant Agro Organics Ltd (Chairman: Abhay Udeshi) Ihsedu Agrochem (Director: Mulraj G. Udeshi)

- 1) Do Green™ 活動 :
Do Green™ 製品を通じて、地球環境への配慮のみならず、社会的課題の解決に貢献する活動
- 2) JORA (Japan Organics Recycling Association)の認定 :
一般社団法人日本有機資源協会が認定する生物由来の資源(バイオマス)を利活用し、品質及び関連法規、基準、規格等に合致している環境商品
- 3) USDA (U.S. Department of Agriculture)の認定 :
米国農務省が認定する植物由来製品 (USDA BioPreferred®)

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 (TEL : 03-6253-2100)